

(3)-2 関西国際空港の存在・運用に係る環境監視計画の変遷

監視項目	測定・調査項目	調査範囲	調査点	2期供用開始後(H19.8)～		現行(R6.6末時点)
				調査頻度	実施期間	
騒音	航空機騒音	大阪湾沿岸地域及び飛行経路周辺地域	11地点(常時) 10地点(定点)	常時観測	将来にわたり実施	将来にわたり実施
	飛行経路・高度		数箇所	年1回程度 (当年度1～4回)	運用開始3年後まで	平成29年度から当面の間
低周波音	航空機の低周波音	大阪湾沿岸地域	数地点	常時測定	運用最大時の3年後まで	運用最大時の3年後まで
水質	透明度 水温、塩分、pH、DO、COD、T-N、T-P、クロコ7/ha、SS	空港島周辺海域	4点	常時測定	運用最大時の3年後まで	運用最大時の3年後まで
		内部水面海域	2地点			
底質	泥温、強熱減量、粒度組成、pH、COD、硫化物、T-N、T-P	空港島周辺海域	4点	年4回(四季)	運用開始3年後まで	運用開始3年後まで
		内部水面海域	3点			
海域生物	植物プランクトン 動物プランクトン	空港島周辺海域	2点	年4回(四季)	運用開始3年後まで	運用開始3年後まで
		内部水面海域	4点			
陸生動物(鳥類)	底生生物	空港島周辺海域	3点	年4回(四季)	運用開始3年後まで	運用開始3年後まで
		内部水面海域	4点			
陸生動物(鳥類)	鳥類の飛来・生息	空港島周辺海域	4点	年3回 (春季、夏季、秋季)	運用開始3年後まで	運用開始3年後まで
		1期及び2期空港島内	定点及び調査ライン			
陸生動物(鳥類)	鳥類の飛来・生息	空港島周辺海域	調査ライン	年4回(四季)	運用開始3年後まで	運用開始3年後まで
		タカ類の渡りのルート	1点			